

事 務 連 絡
令和 7 年 3 月 7 日

別記団体 御中

厚生労働省医政局研究開発政策課

「再生医療等安全性確保法における細胞保管に関する考え方 Q&A集」について

平素より厚生労働行政に御協力いただき厚く御礼申し上げます。

再生医療等（再生医療等の安全性の確保等に関する法律（平成 25 年法律第 85 号。以下「法」という。）第 2 条第 1 項に規定する再生医療等をいう。以下同じ。）の提供に当たっては、用いられる細胞加工物及びその原材料となる細胞について、適切に保管されることが重要であり、「再生医療等安全性確保法における細胞保管に関する考え方」について」（令和 6 年 4 月 15 日医政研発 0415 第 2 号）をお示ししているところです。

今般、令和 6 年度～令和 8 年度日本医療研究開発機構（AMED）再生医療等実用化基盤整備促進事業「再生医療の普及を支援する再生医療ナショナルコンソーシアムの充実」（研究開発代表者：岡田潔 一般社団法人日本再生医療学会常務理事）において、「再生医療等安全性確保法における細胞保管に関する考え方 Q&A集」が作成されました。

つきましては、その内容について御了知の上、貴下団体会員等に周知徹底を図っていただきますようお願いいたします。

（参考）

「再生医療等安全性確保法における細胞保管に関する考え方 Q&A集」（一般社団法人日本再生医療学会）

<https://www.jsrm.jp/news/news-15846/>

団体
公益社団法人 日本医師会
公益社団法人 日本歯科医師会
日本製薬工業協会
一般社団法人 再生医療イノベーションフォーラム